



平成22年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年8月4日
上場取引所 東

上場会社名 ヤマハ発動機株式会社
 コード番号 7272 URL <http://www.yamaha-motor.co.jp/profile/ir/index.html>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柳 弘之
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 大村 学 TEL 0538-32-1103
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月5日 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有(機関投資家・証券アナリスト・報道関係者向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年12月期第2四半期の連結業績(平成22年1月1日~平成22年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年12月期第2四半期	676,166	16.7	35,030		43,808		23,776	
21年12月期第2四半期	579,393		33,827		36,882		74,712	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年12月期第2四半期	76.68	76.68
21年12月期第2四半期	261.21	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年12月期第2四半期	1,017,130	324,386	28.3	823.89
21年12月期	987,077	249,266	21.5	743.04

(参考) 自己資本 22年12月期第2四半期 287,618百万円 21年12月期 212,397百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年12月期		0.00		0.00	0.00
22年12月期		0.00			
22年12月期(予想)				0.00	0.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成22年12月期の連結業績予想(平成22年1月1日~平成22年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通期	1,300,000 12.7	45,000	55,000	25,000	75.81

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 有

4. その他（詳細は、添付資料5ページ「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動：無

(注)当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：有

(注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

会計基準等の改正に伴う変更：無

以外の変更：有

(注)「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数
（自己株式を含む）

22年12月期 2 Q	349,757,784株	21年12月期	286,507,784株
22年12月期 2 Q	659,436株	21年12月期	658,149株
22年12月期 2 Q	310,052,002株	21年12月期 2 Q	286,022,305株

期末自己株式数

期中平均株式数
（四半期累計）

(四半期レビュー手続の実施状況に関する表示)

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

(業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点において入手可能な情報に基づき、当社が合理的であると判断した見通しであり、実際の業績は、経営環境の変化、市場の需要動向、為替の変動等のリスク、不確実性等の要因により、大きく異なる可能性があります。リスク、不確実性等の要因に関する詳細は、当社の第75期有価証券報告書(平成22年3月26日提出)に記載していますのでご参照下さい。業績予想に関しては添付資料5ページ「1.(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。

また、平成22年12月期の連結業績予想の1株当たり当期純利益は、当第2四半期連結累計期間に行った公募増資等による新株式発行(平成22年4月20日55,000,000株、平成22年5月11日8,250,000株)などを反映して算出しています。

なお、文章中における億円の単位の表示は、億円未満を四捨五入しています。

添付資料の目次

《売上高の事業／地域 セグメント別内訳》	2
1．当四半期の連結業績等に関する定性的情報	3
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	3
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	4
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	5
2．その他の情報	5
(1) 重要な子会社の異動の概要	5
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	5
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	5
3．四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書	8
第2四半期連結累計期間	8
第2四半期連結会計期間	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	16
4．（参考）四半期個別財務諸表	17
(1) （要約）四半期貸借対照表	17
(2) （要約）四半期損益計算書	17

当社は、以下のとおり機関投資家・証券アナリスト・報道関係者向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。なお、動画は説明会の翌日以降に掲載する予定です。

・平成22年8月4日(水)・・・機関投資家・証券アナリスト・報道関係者向け決算説明会

《売上高の事業／地域 セグメント別内訳》

（単位：千台、百万円未満切捨て）

セグメント		（参考） 前第2四半期連結累計期間 （自平成21年1月1日 至平成21年6月30日）			当第2四半期連結累計期間 （自平成22年1月1日 至平成22年6月30日）			当第2四半期連結会計期間 （自平成22年4月1日 至平成22年6月30日）			
		数量	金額		数量	金額		数量	金額		
			構成比%			構成比%			構成比%		
合計	日本	-	65,163	11.2	-	72,762	10.8	-	37,667	10.3	
	海外	-	514,229	88.8	-	603,404	89.2	-	328,600	89.7	
	地域別内訳	北米	-	102,365	17.7	-	87,545	12.9	-	48,501	13.2
	欧州	-	123,154	21.3	-	102,910	15.2	-	57,917	15.8	
	アジア	-	214,532	37.0	-	327,918	48.5	-	176,989	48.3	
	その他	-	74,177	12.8	-	85,029	12.6	-	45,191	12.4	
	合計	-	579,393	100.0	-	676,166	100.0	-	366,268	100.0	
一輪車	日本	58	19,839	(4.8)	51	16,249	(3.4)	27	8,932	(3.5)	
	海外	2,614	390,194	(95.2)	3,427	460,238	(96.6)	1,846	249,526	(96.5)	
	地域別内訳	北米	75	47,849	(11.7)	35	24,050	(5.0)	18	12,152	(4.7)
	欧州	170	89,423	(21.8)	135	69,473	(14.6)	82	40,032	(15.5)	
	アジア	2,182	205,714	(50.2)	3,045	310,123	(65.1)	1,631	166,490	(64.4)	
	その他	187	47,206	(11.5)	211	56,590	(11.9)	115	30,850	(11.9)	
	合計	2,671	410,034	70.8	3,478	476,488	70.5	1,873	258,459	70.6	
マリン	日本	-	12,191	(14.7)	-	11,200	(11.7)	-	5,851	(11.1)	
	海外	-	71,022	(85.3)	-	84,615	(88.3)	-	47,003	(88.9)	
	地域別内訳	北米	-	30,732	(36.9)	-	40,862	(42.6)	-	23,636	(44.7)
	欧州	-	22,106	(26.6)	-	23,354	(24.4)	-	12,918	(24.4)	
	アジア	-	3,178	(3.8)	-	4,479	(4.7)	-	2,400	(4.5)	
	その他	-	15,003	(18.0)	-	15,919	(16.6)	-	8,048	(15.3)	
	合計	-	83,214	14.4	-	95,816	14.2	-	52,855	14.4	
特機	日本	-	5,156	(10.9)	-	5,613	(12.6)	-	3,431	(14.2)	
	海外	-	42,337	(89.1)	-	38,791	(87.4)	-	20,692	(85.8)	
	地域別内訳	北米	-	23,445	(49.4)	-	21,994	(49.5)	-	12,377	(51.3)
	欧州	-	9,924	(20.9)	-	7,706	(17.4)	-	3,746	(15.5)	
	アジア	-	1,995	(4.2)	-	3,200	(7.2)	-	1,805	(7.5)	
	その他	-	6,971	(14.6)	-	5,889	(13.3)	-	2,763	(11.5)	
	合計	-	47,493	8.2	-	44,405	6.6	-	24,123	6.6	
その他	日本	-	27,975	(72.4)	-	39,698	(66.8)	-	19,452	(63.1)	
	海外	-	10,675	(27.6)	-	19,758	(33.2)	-	11,377	(36.9)	
	地域別内訳	北米	-	337	(0.9)	-	637	(1.1)	-	335	(1.1)
	欧州	-	1,699	(4.4)	-	2,376	(4.0)	-	1,221	(4.0)	
	アジア	-	3,643	(9.4)	-	10,114	(17.0)	-	6,292	(20.4)	
	その他	-	4,995	(12.9)	-	6,629	(11.1)	-	3,528	(11.4)	
	合計	-	38,651	6.6	-	59,456	8.7	-	30,829	8.4	

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期（4～6月）の世界経済は、日本では落ち込んだ個人消費に持ち直しの動きが見え始めたものの、欧米の景気回復の遅れや南欧諸国の財政危機に対する懸念などから、当社グループの主要事業であるレジャー商品の需要動向は依然として厳しい状況が続いています。一方、アセアンを始めとする新興国では景気拡大傾向が続き、当第2四半期の売上高は前年同期比17.1%増加の3,663億円となりました。利益面では、アセアンでの二輪車の販売増加や為替換算差による増益影響、及び先進国事業の収益構造改革による償却費や人件費の削減及び経費圧縮などで、240億円の営業利益（前年同期比423億円改善）、283億円の経常利益（同489億円改善）、四半期純利益は163億円（同752億円改善）となりました。

当第2四半期累計（1～6月）の売上高は前年同期比16.7%増加の6,762億円となり、営業利益は350億円（同689億円改善）、経常利益は438億円（同807億円改善）、四半期純利益は238億円（同985億円改善）となりました。

セグメント別の概況

事業の種類別セグメント

〔二輪車事業〕

当第2四半期（4～6月）は、依然として需要減少傾向の続く欧米市場の売上高は、米国での流通在庫適正化も途上であることもあり、前年同期比減少しました。一方、アセアンなどの新興国では販売が好調に推移し、二輪車事業全体の売上高は同16.4%増加の2,585億円となりました。営業利益は、アセアンなどでの販売増加や為替換算差による増益影響及び先進国事業の収益構造改革による固定費削減効果などにより142億円（同180億円改善）となりました。当第2四半期累計（1～6月）の売上高は同16.2%増加の4,765億円、営業利益は260億円（同280億円改善）となりました。

〔マリンス事業〕

当第2四半期（4～6月）は、米国市場での船外機の小売販売は前年同期比減少となったものの、流通在庫適正化完了を受け、卸出荷が増加し、売上高は同14.1%増加の529億円となり、30億円の営業利益（同85億円改善）となりました。当第2四半期累計（1～6月）の売上高は同15.1%増加の958億円、営業利益は42億円（同140億円改善）となりました。

〔特機事業〕

当第2四半期（4～6月）は、米国市場での四輪バギーの小売販売は前年同期比減少となったものの、流通在庫適正化完了を受け、卸出荷は増加しました。一方、欧州での販売が減少し、特機事業全体の売上高は、前年同期並の241億円となりました。営業利益は、前年同期に比べ製造物賠償責任引当金繰入額が減少したことなどにより、同89億円改善の10億円となりました。当第2四半期累計（1～6月）の売上高は、欧米市場での四輪バギーの需要が前年同期を下回り、同6.5%減少の444億円、42億円の営業損失（同159億円改善）となりました。

〔その他の事業〕

当第2四半期（4～6月）は、サーフェスマウンターや自動車エンジン、電動アシスト自転車の需要の回復などにより売上高は前年同期比50.1%増加の308億円となり、営業利益は58億円（同69億円改善）となりました。当第2四半期累計（1～6月）の売上高は同53.8%増加の595億円、営業利益は90億円（同110億円改善）となりました。

所在地別セグメント

〔日本〕

船外機、自動車エンジン、電動アシスト自転車、サーフェスマウンターなどの売上高は増加しましたが、北米向け二輪車の出荷調整継続の影響などにより、当第2四半期（4～6月）の売上高は前年同期比23.6%増加の1,394億円となり、営業利益は生産台数増加による限界利益の増加や固定費削減効果もあり、32億円（同190億円改善）となりました。当第2四半期累計（1～6月）の売上高は同10.2%増加の2,682億円、営業利益は7億円（同290億円改善）となりました。

〔北 米〕

船外機の売上高は前年同期を上回ったものの、二輪車の売上高はレジャー需要の回復の遅れにより減少し、当第2四半期（4～6月）の売上高は前年同期比8.1%減少の507億円となりました。一方、営業利益は船外機の販売増加などにより13億円（同123億円改善）となりました。また、当第2四半期累計（1～6月）の売上高は同18.8%減少の929億円、営業損失は34億円（同181億円改善）となりました。

〔欧 州〕

船外機の売上高は前年同期を上回りましたが、二輪車、四輪バギーの売上高が減少し、当第2四半期（4～6月）の売上高は前年同期比16.0%減少の579億円、営業利益は収益構造改革による固定費削減効果などにより、8億円（同10億円改善）となりました。当第2四半期累計（1～6月）の売上高は同16.8%減少の1,022億円、営業利益は25億円（同42億円改善）となりました。

〔アジア〕

インドネシア、タイ、ベトナムなどでの二輪車の販売が好調に推移し、為替換算の影響などもあり、当第2四半期（4～6月）の売上高は前年同期比47.1%増加の1,792億円、営業利益は162億円（同194.8%増加）となりました。当第2四半期累計（1～6月）の売上高は同46.5%増加の3,353億円、営業利益は318億円（同195.7%増加）となりました。

〔その他〕

ブラジルでの二輪車の販売台数の増加に加え、為替換算の影響などもあり、その他の地域の当第2四半期（4～6月）の売上高は前年同期比19.3%増加の362億円、営業利益は24億円（同351.3%増加）となりました。当第2四半期累計（1～6月）の売上高は同23.0%増加の677億円、営業利益は23億円（同27億円改善）となりました。

なお、所在地別セグメントの売上高には、セグメント間の内部売上高を含んでいます。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、流動資産が前期末比539億円増加し、固定資産は同239億円減少したことにより、総資産は同301億円増加の1兆171億円となりました。純資産は公募増資等により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ373億円増加し、また利益剰余金が同238億円増加したことなどにより、同751億円増加の3,244億円となりました。

当第2四半期連結会計期間（4～6月）のキャッシュ・フローの概況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは752億円、投資活動によるキャッシュ・フローは66億円となりました。これらにより当第2四半期連結会計期間のフリー・キャッシュ・フローは686億円となりました。また、財務活動によるキャッシュ・フローは97億円となりました。

当第2四半期連結累計期間（1～6月）のキャッシュ・フローの概況につきましては、売上債権は341億円増加したものの、税金等調整前四半期純利益436億円及び、仕入債務の増加275億円、減価償却費186億円、たな卸資産の減少161億円などにより、営業活動によるキャッシュ・フローは、842億円となりました。また、投資活動によるキャッシュ・フローは134億円となりました。これは主に、設備投資を償却費の範囲内に抑えたことで、設備の取得による支出が152億円となったことによります。これらによりフリー・キャッシュ・フローは708億円のプラスとなりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、公募増資等により746億円調達する一方、フリー・キャッシュ・フローで獲得した資金を長期及び短期借入金の返済に充てたことなどにより、214億円となりました。これらの結果、当第2四半期連結会計期間末の有利子負債は3,364億円（前期末比636億円減少）、現金及び現金同等物は2,254億円（同882億円増加）となりました。なお、有利子負債には販売金融に関する借入金が、1,108億円含まれます。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

為替円高水準の定着や原材料価格の上昇が見込まれることに加え、欧米など先進国での二輪車、四輪バギーなどの販売は当初想定を下回ることが予想されます。一方、アセアンなど新興国での二輪車の販売は当初想定を上回るものと予想しており、更なる経費削減とあわせ、通期連結業績は、当初予想を上回る見通しです。

なお、下期の為替レートは、米ドル85円（当初計画比3円の円高、前期比7円の円高）、ユーロ108円（同20円の円高、同25円の円高）、通期の為替レートは、米ドル88円（当初計画どおり、前期比6円の円高）、ユーロ115円（同13円の円高、同15円の円高）の設定です。

	連結
売上高	13,000億円 (当初計画比 4.0%増加) (前期比 12.7%増加)
営業利益	450億円 (当初計画比 350億円増加) (前期比 1,076億円増加)
経常利益	550億円 (当初計画比 450億円増加) (前期比 1,233億円増加)
当期純利益	250億円 (当初計画比 250億円増加) (前期比 2,411億円増加)

(注) 当初計画比は平成22年2月12日に発表した当期業績予想に対する増減です。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

簡便な会計処理

(棚卸資産の評価方法)

当第2四半期連結会計期間末の棚卸高の算定に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっています。

(固定資産の減価償却費の算定方法)

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分する方法によっています。

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

(四半期連結貸借対照表関係)

前第2四半期連結会計期間において区分掲記していた有形固定資産の「機械装置及び運搬具（純額）」は、資産の総額の100分の10以下となり重要性が低下したため、当第2四半期連結会計期間では「有形固定資産」に含めて表示しています。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円未満切捨て)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	225,104	137,328
受取手形及び売掛金	219,466	201,684
商品及び製品	117,887	147,380
仕掛品	40,676	42,746
原材料及び貯蔵品	35,295	33,401
その他	43,380	66,550
貸倒引当金	7,069	8,291
流動資産合計	674,740	620,800
固定資産		
有形固定資産	260,993	275,556
無形固定資産	4,429	4,802
投資その他の資産		
投資その他の資産	78,286	87,222
貸倒引当金	1,320	1,305
投資その他の資産合計	76,966	85,917
固定資産合計	342,389	366,276
資産合計	1,017,130	987,077
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	135,305	110,147
短期借入金	44,984	87,574
1年内返済予定の長期借入金	13,513	30,470
未払法人税等	7,194	2,480
引当金		
賞与引当金	8,224	8,052
製品保証引当金	26,817	22,403
その他の引当金	1,379	926
引当金計	36,420	31,383
その他	100,886	117,642
流動負債合計	338,306	379,698
固定負債		
長期借入金	277,881	281,898
引当金		
退職給付引当金	36,458	34,748
製造物賠償責任引当金	24,053	24,715
その他の引当金	1,518	1,746
引当金計	62,029	61,210
その他	14,525	15,002
固定負債合計	354,437	358,111
負債合計	692,743	737,810

(単位:百万円未満切捨て)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	85,666	48,342
資本剰余金	98,147	60,824
利益剰余金	204,644	180,880
自己株式	679	677
株主資本合計	387,779	289,369
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,748	4,039
土地再評価差額金	10,208	10,208
為替換算調整勘定	112,118	91,220
評価・換算差額等合計	100,161	76,971
新株予約権	89	72
少数株主持分	36,679	36,796
純資産合計	324,386	249,266
負債純資産合計	1,017,130	987,077

(2) 四半期連結損益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円未満切捨て)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年6月30日)
売上高	579,393	676,166
売上原価	475,846	524,033
売上総利益	103,546	152,132
販売費及び一般管理費	137,374	117,102
営業利益又は営業損失()	33,827	35,030
営業外収益		
受取利息	3,943	4,619
その他	6,306	11,516
営業外収益合計	10,250	16,136
営業外費用		
支払利息	5,502	4,478
その他	7,803	2,878
営業外費用合計	13,306	7,357
経常利益又は経常損失()	36,882	43,808
特別利益		
固定資産売却益	209	191
その他	2	3
特別利益合計	212	195
特別損失		
固定資産売却損	171	63
固定資産処分損	362	359
減損損失	239	0
その他	11	3
特別損失合計	784	426
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失()	37,455	43,578
法人税、住民税及び事業税	6,490	18,608
法人税等調整額	29,839	3,204
法人税等合計	36,330	15,403
少数株主利益	927	4,398
四半期純利益又は四半期純損失()	74,712	23,776

第2四半期連結会計期間

（単位：百万円未満切捨て）

	前第2四半期連結会計期間 （自平成21年4月1日 至平成21年6月30日）	当第2四半期連結会計期間 （自平成22年4月1日 至平成22年6月30日）
売上高	312,898	366,268
売上原価	263,918	282,674
売上総利益	48,980	83,593
販売費及び一般管理費	67,279	59,621
営業利益又は営業損失（ ）	18,298	23,971
営業外収益		
受取利息	1,883	2,215
その他	3,238	6,815
営業外収益合計	5,121	9,030
営業外費用		
支払利息	2,767	2,500
為替差損	2,368	-
販売金融資産評価差損	1,983	-
その他	305	2,213
営業外費用合計	7,424	4,713
経常利益又は経常損失（ ）	20,600	28,288
特別利益		
固定資産売却益	149	142
その他	1	-
特別利益合計	150	142
特別損失		
固定資産売却損	133	33
固定資産処分損	259	255
減損損失	239	-
その他	2	-
特別損失合計	634	289
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（ ）	21,084	28,141
法人税、住民税及び事業税	6,980	11,003
法人税等調整額	30,397	1,405
法人税等合計	37,378	9,597
少数株主利益	485	2,279
四半期純利益又は四半期純損失（ ）	58,948	16,264

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円未満切捨て)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失()	37,455	43,578
減価償却費	28,010	18,589
減損損失	239	0
貸倒引当金の増減額(は減少)	2,488	340
退職給付引当金の増減額(は減少)	2,753	2,235
製造物賠償責任引当金の増減額(は減少)	8,242	98
受取利息及び受取配当金	4,261	5,245
支払利息	5,502	4,478
有形及び無形固定資産売却損益(は益)	38	128
有形及び無形固定資産処分損益(は益)	362	359
売上債権の増減額(は増加)	8,448	34,083
たな卸資産の増減額(は増加)	68,229	16,061
仕入債務の増減額(は減少)	69,195	27,475
その他	19,648	7,907
小計	6,320	80,789
利息及び配当金の受取額	4,277	5,685
利息の支払額	5,087	4,511
法人税等の支払額又は還付額(は支払)	1,970	2,261
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,160	84,224
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	396	1,103
定期預金の払戻による収入	128	1,554
有形及び無形固定資産の取得による支出	30,767	15,209
有形及び無形固定資産の売却による収入	4,287	1,402
その他	1,572	41
投資活動によるキャッシュ・フロー	28,319	13,397
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金及びコマース・ペーパーの増減額(は減少)	30,213	36,508
長期借入れによる収入	120,889	19,562
長期借入金の返済による支出	21,166	32,399
株式の発行による収入	-	74,647
自己株式の増減額(は増加)	495	1
配当金の支払額	1,432	-
少数株主への配当金の支払額	1,708	3,747
その他	373	111
財務活動によるキャッシュ・フロー	65,500	21,441
現金及び現金同等物に係る換算差額	7,063	4,145
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	39,083	88,122
現金及び現金同等物の期首残高	134,364	137,219
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	68
現金及び現金同等物の四半期末残高	173,448	225,410

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結会計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

(単位:百万円未満切捨て)

	二輪車事業	マリン事業	特機事業	その他の事業	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	222,085	46,314	23,960	20,537	312,898	-	312,898
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	18,922	18,922	(18,922)	-
計	222,085	46,314	23,960	39,460	331,821	(18,922)	312,898
営業損失()	3,732	5,565	7,896	1,103	18,298	0	18,298

(注) 1. 事業区分の方法

事業区分は、製品の種類及び販売市場等の類似性に基づいています。

2. 各事業区分に属する主要な製品

事業区分	主要な製品
二輪車	二輪車、海外生産用部品
マリン	船外機、ウォータービークル、ポート、プール、漁船・和船、ディーゼルエンジン
特機	四輪バギー、サイド・バイ・サイド・ビークル、スノーモビル、ゴルフカー、発電機、除雪機、汎用エンジン
その他	サーフェスマウンター、産業用ロボット、自動車用エンジン、自動車用コンポーネント、自転車、産業用無人ヘリコプター、車椅子、中間部品

当第2四半期連結会計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

(単位:百万円未満切捨て)

	二輪車事業	マリン事業	特機事業	その他の事業	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	258,459	52,855	24,123	30,829	366,268	-	366,268
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	21,391	21,391	(21,391)	-
計	258,459	52,855	24,123	52,221	387,660	(21,391)	366,268
営業利益	14,232	2,960	1,010	5,768	23,971	0	23,971

(注) 1. 事業区分の方法.....前第2四半期連結会計期間に同じ

2. 各事業区分に属する主要な製品.....前第2四半期連結会計期間に同じ

前第2四半期連結累計期間(自平成21年1月1日至平成21年6月30日)

(単位:百万円未満切捨て)

	二輪車事業	マリン事業	特機事業	その他の事業	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	410,034	83,214	47,493	38,651	579,393	-	579,393
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	38,816	38,816	(38,816)	-
計	410,034	83,214	47,493	77,467	618,209	(38,816)	579,393
営業損失()	1,996	9,799	20,050	1,981	33,827	0	33,827

(注) 1. 事業区分の方法.....前第2四半期連結会計期間に同じ

2. 各事業区分に属する主要な製品.....前第2四半期連結会計期間に同じ

当第2四半期連結累計期間(自平成22年1月1日至平成22年6月30日)

(単位:百万円未満切捨て)

	二輪車事業	マリン事業	特機事業	その他の事業	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	476,488	95,816	44,405	59,456	676,166	-	676,166
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	41,142	41,142	(41,142)	-
計	476,488	95,816	44,405	100,598	717,308	(41,142)	676,166
営業利益又は営業損失 ()	26,039	4,167	4,157	8,981	35,030	0	35,030

(注) 1. 事業区分の方法.....前第2四半期連結会計期間に同じ

2. 各事業区分に属する主要な製品.....前第2四半期連結会計期間に同じ

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結会計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

（単位：百万円未満切捨て）

	日本	北米	欧州	アジア	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高								
(1) 外部顧客に対する 売上高	48,636	52,186	68,225	113,704	30,146	312,898	-	312,898
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	64,111	3,021	704	8,133	199	76,170	(76,170)	-
計	112,748	55,208	68,929	121,837	30,345	389,069	(76,170)	312,898
営業利益又は営業損失 ()	15,731	11,043	180	5,493	536	20,925	2,626	18,298

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) 北米 米国、カナダ

(2) 欧州 オランダ、フランス、イタリア、スペイン、ロシア

(3) アジア インドネシア、台湾、タイ、シンガポール、中国、ベトナム、インド

(4) その他 ブラジル、オーストラリア、コロンビア、メキシコ

当第2四半期連結会計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日）

（単位：百万円未満切捨て）

	日本	北米	欧州	アジア	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高								
(1) 外部顧客に対する 売上高	57,629	47,967	56,991	167,737	35,942	366,268	-	366,268
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	81,755	2,771	917	11,485	260	97,190	(97,190)	-
計	139,384	50,738	57,909	179,223	36,202	463,459	(97,190)	366,268
営業利益	3,247	1,259	842	16,192	2,422	23,965	6	23,971

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) 北米 米国、カナダ

(2) 欧州 オランダ、フランス、イタリア、スペイン、ロシア

(3) アジア インドネシア、ベトナム、タイ、台湾、中国、シンガポール、インド

(4) その他 ブラジル、オーストラリア、コロンビア、メキシコ

前第2四半期連結累計期間(自平成21年1月1日至平成21年6月30日)

(単位:百万円未満切捨て)

	日本	北米	欧州	アジア	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高								
(1) 外部顧客に対する 売上高	92,711	103,285	121,188	207,871	54,335	579,393	-	579,393
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	150,664	11,111	1,633	21,030	672	185,112	(185,112)	-
計	243,375	114,397	122,822	228,902	55,007	764,505	(185,112)	579,393
営業利益又は営業損失 ()	28,297	21,459	1,697	10,762	448	41,140	7,312	33,827

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。

2. 各区分に属する主な国又は地域.....前第2四半期連結会計期間に同じ

当第2四半期連結累計期間(自平成22年1月1日至平成22年6月30日)

(単位:百万円未満切捨て)

	日本	北米	欧州	アジア	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高								
(1) 外部顧客に対する 売上高	109,198	86,650	100,584	312,526	67,207	676,166	-	676,166
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	158,986	6,224	1,658	22,727	448	190,044	(190,044)	-
計	268,184	92,874	102,243	335,253	67,655	866,211	(190,044)	676,166
営業利益又は営業損失 ()	739	3,368	2,538	31,828	2,267	34,006	1,023	35,030

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。

2. 各区分に属する主な国又は地域.....当第2四半期連結会計期間に同じ

【海外売上高】

前第2四半期連結会計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

（単位：百万円未満切捨て）

	北米	欧州	アジア	その他	計
海外売上高	51,613	69,001	117,278	39,348	277,242
連結売上高					312,898
連結売上高に占める海外売上高の割合	16.5%	22.1%	37.5%	12.5%	88.6%

（注）1．国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。

2．各区分に属する主な国又は地域

- （1）北米米国、カナダ
- （2）欧州イタリア、フランス、スペイン、ドイツ、ロシア
- （3）アジアインドネシア、タイ、ベトナム、台湾、中国、インド
- （4）その他ブラジル、オーストラリア、南アフリカ

3．海外売上高は、当社及び連結子会社の日本以外の国又は地域における売上高です。

当第2四半期連結会計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日）

（単位：百万円未満切捨て）

	北米	欧州	アジア	その他	計
海外売上高	48,501	57,917	176,989	45,191	328,600
連結売上高					366,268
連結売上高に占める海外売上高の割合	13.2%	15.8%	48.3%	12.4%	89.7%

（注）1．国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。

2．各区分に属する主な国又は地域

- （1）北米米国、カナダ
- （2）欧州フランス、イタリア、ドイツ、英国、ロシア
- （3）アジアインドネシア、ベトナム、タイ、中国、台湾、インド
- （4）その他ブラジル、オーストラリア、南アフリカ

3．海外売上高は、当社及び連結子会社の日本以外の国又は地域における売上高です。

前第2四半期連結累計期間（自 平成21年1月1日 至 平成21年6月30日）

（単位：百万円未満切捨て）

	北米	欧州	アジア	その他	計
海外売上高	102,365	123,154	214,532	74,177	514,229
連結売上高					579,393
連結売上高に占める海外売上高の割合	17.7%	21.3%	37.0%	12.8%	88.8%

- （注）1．国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。
 2．各区分に属する主な国又は地域……………前第2四半期連結会計期間に同じ
 3．海外売上高は、当社及び連結子会社の日本以外の国又は地域における売上高です。

当第2四半期連結累計期間（自 平成22年1月1日 至 平成22年6月30日）

（単位：百万円未満切捨て）

	北米	欧州	アジア	その他	計
海外売上高	87,545	102,910	327,918	85,029	603,404
連結売上高					676,166
連結売上高に占める海外売上高の割合	12.9%	15.2%	48.5%	12.6%	89.2%

- （注）1．国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。
 2．各区分に属する主な国又は地域……………当第2四半期連結会計期間に同じ
 3．海外売上高は、当社及び連結子会社の日本以外の国又は地域における売上高です。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は平成22年4月20日を払込期日とする募集による新株式発行を実施し、発行済株式総数が55,000,000株、資本金が32,455百万円、資本準備金が32,455百万円増加しています。

また、平成22年5月11日を払込期日とする第三者割当による新株式発行により、発行済株式総数が8,250,000株、資本金が4,868百万円、資本準備金が4,868百万円増加しています。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間において資本金が37,323百万円、資本準備金が37,323百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末において資本金は85,666百万円、資本準備金は97,756百万円となっています。

4. (参考) 四半期個別財務諸表

(1) (要約)四半期貸借対照表

	(単位：百万円未満切捨て)	
	当第2四半期会計期間末 (平成22年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	109,076	35,126
その他	119,394	117,658
固定資産	265,333	272,620
資産合計	493,804	425,406
負債の部		
流動負債	120,180	125,752
固定負債	230,887	236,490
負債合計	351,067	362,243
純資産の部		
株主資本		
資本金	85,666	48,342
資本準備金	97,756	60,432
その他資本剰余金	391	391
利益準備金	3,775	3,775
特別償却準備金	26	30
圧縮記帳積立金	328	330
繰越利益剰余金	56,606	63,812
自己株式	639	638
評価・換算差額等	11,948	14,237
新株予約権	89	72
純資産合計	142,736	63,162
負債純資産合計	493,804	425,406

(2) (要約)四半期損益計算書

	(単位：百万円未満切捨て)	
	当第2四半期累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年6月30日)	前年同四半期に係る 要約損益計算書 (自平成21年1月1日 至平成21年6月30日)
売上高	240,552	220,587
売上原価	206,913	207,272
売上総利益	33,639	13,315
販売費及び一般管理費	38,502	40,695
営業損失()	4,863	27,379
営業外収益	19,197	11,081
営業外費用	4,279	5,765
経常利益又は経常損失()	10,054	22,063
特別利益	43	10,862
特別損失	94	462
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失()	10,004	11,662
法人税、住民税及び事業税	3,070	661
法人税等調整額	266	26,479
四半期純利益又は四半期純損失()	7,199	38,804

(注) 上記の四半期個別財務諸表は、「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第63号)に基づいて作成した四半期財務諸表の一部科目を集約して表示しており、金融商品取引法に基づく四半期レビュー対象ではありません。